

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社なんてん 共働サービス	代表者	中村 定義	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・おとしよりの側に立った支援 ・地域も一体化となった運営 ・地域の方に向けた百歳体操を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看取りの支援 ・知的障がいのあるスタッフ
事業所名	秋桜舎	管理者	園 千秋			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	1人	1人	1人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自己評価のまとめに副主任1名は参加をする。	・自己評価まとめを副主任1名ずつと作業が出来た。	・特になし	・ミーティング内で自己評価の理解を深める。
B. 事業所のしつらえ・環境	・台所勝手口ドアの取り換え等の改修工事を行う。	・今年度は、赤字のため改修工事などは見送る。	・特になし	・引き続き、建物間の雨よけを検討する。
C. 事業所と地域のかかわり	・今年も年1回こすもすだよりを発行する。	・不定期ではあるが、今年は3回こすもすだよりを発行出来た。	・近隣の居宅介護支援事業所や地域包括支援センター支所にも、こすもすだよりを渡せた。	・外で出会う地域の方々を気にかける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・一人暮らしの方の詐欺等の防止に関心を払う。	・実際に、一人暮らしの自宅に不審な方を見かけ、警察などへ通報するケースもあった。	・特になし	・担当民生委員さんにこすもすだよりを渡す。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・今年度開催の運営推進会議はすべて対面をしたい。	・今年度の運営推進会議はすべて対面で行えた。	・特になし	・
F. 事業所の防災・災害対策	・地震対応の訓練にアドバイザーを呼ぶ。(避難訓練として)	・避難訓練は出来たが、アドバイザーを呼べていない。	・非常時などの、お一人暮らしの方の安否確認・避難方法への周知は出来ていない。	・非常時の一人暮らしの方の安否確認・避難方法などをリストを作る。